

～桜の開花も始まり、いよいよ春も本番。3月29日には研究発表会（P4）があります～

目黒区高齢者センター

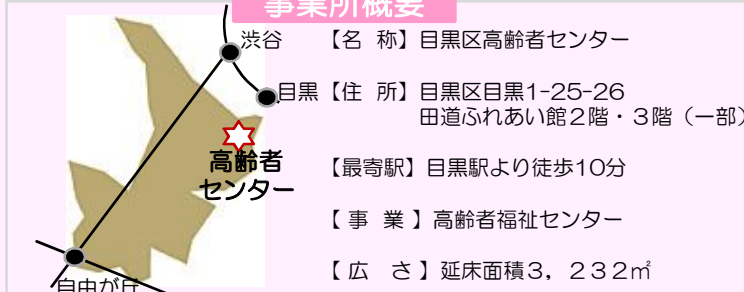


春には桜が綺麗に咲き誇る目黒川沿いに「田道（でんどう）ふれあい館」があります。その2・3階にある目黒区高齢者センターは、目黒区でただ1つの高齢者センターです。



そのセンターを4月から奉優会が指定管理者として運営することになりました。目黒区では初めての拠点となります。

事業所概要



～事業所責任者からの挨拶～

4月から指定管理者となる目黒区高齢者センターの責任者を務めることになりました小林健太郎です。

高福事業所を渡り歩いて、早や目黒で4ヶ所目の勤務となる古狸でございます。今回は、目黒区に1カ所しかない貴重な高齢者センターの運営に携わることになり責任重大だと感じる反面、やりがいも感じております。

今までの経験を活かし区民の皆様から信頼されるセンターを目指し頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。



（センター長・小林健太郎）

祝

4月から新たに2事業所が 目黒 高福
中野 包括
仲間に加わります。

中野地域包括支援センター



中野区では8か所の圏域に8つの地域包括支援センターがあります。その中で唯一、中野区が直営方式にて運営している「中野地域包括支援センター」を今年4月から



奉優会が運営することになりました。中野区における地域包括支援センターの運営は、南中野につづき2か所目です。（奉優会が運営する地域包括支援センターは7か所目）

事業所概要



～事業所責任者からの挨拶～

中野地域包括支援センターは、中野区のちょうど中心で、中野駅のそばの中部保健福祉センターの中にあります。

区内の地域包括支援センターの中でも、高齢者人口が「1万人」と一番多く、相談件数もとても多いですが、地域の中で安心して相談できる窓口であるよう、地域の関係諸機関との連携を大切に取り組んでいければと思っております。

職員数も当然多いですが、チームワーク連携をモットーに頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



（センター長・染谷真治）

平成21年度の事業計画がスタートします

平成21年3月24日の理事会にて、平成21年度（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の事業計画が承認されました。新年度にむけて、法人・事業部・事業所の事業計画を確認しましょう！

～平成21年度の重点目標(定性目標)～

- 1) 一人ひとりのご利用者を理解してサービスを提供する。
- 2) 品質向上のために互いを尊重してチーム力向上を目指す。
- 3) 安心して働ける環境を作るために教育体系を見直し実施する。

施設事業部 ～ 事業部長：山川純一 ～

★ご機嫌な職場の実現★

“FOR YOU”そして“WITH YOU”

～あなたのために、そしてあなたと共に～

- 特養ベッド稼働率の安定化
- SSベッド稼働率の向上
- サービス提供の高度化
- 行事余暇活動の週1度開催
- 信頼しあえるチーム作り
- 真に連動する組織構造
- 教育訓練の高度化
- 人財重視

通所事業部 ～ 事業部長：平林孝浩 ～

1. 個別計画の内容充実とサービス連動の促進
2. 情報伝達体制と、加算体制の見直し
3. 安定した事業運営（尊重）を目指し、事業所責任者層の育成を行う
4. 介護度改善状況の検討と、認知症対応型通所介護事業所の安定

居宅事業部 ～ 事業部長：西啓三 ～

1. 地域におけるご利用者にその方らしい生活の実現
2. 各事業所におけるサービスプロセスの適正化（法令遵守）
3. ひとり一人の長所を活かし協働したチーム力（チームアプローチ）の向上
4. 安心して働き学べる教育体系を構築し「専門性」「能力」を向上させる
5. 居宅支援部門における組織体制の健全化

高福祉事業部 ～ 事業部長：平林孝浩 ～

1. 関係機関との信頼を高め、連携事業を増加させる。
2. 事業評価を確実にを行い、質の高い事業を展開する。
3. 地域連携（貢献活動）を行い、多くの方に利用いただける（有益な）事業所となる。
4. 事業部内教育体制を構築し、安定した運営につなげる。

～平成20年度の奉優会はこんな1年でした～

☆法人全体☆

- 宮前ふれあいの家・霧が丘地域ケアプラザが開設
- 旭区特別養護老人ホーム整備計画にて工事開始
- 福利厚生制度「ソウェルクラブ」がスタート。
- 法人グループウェア「N1コラボ」の運用開始。

☆各事業部☆

- （施設）個別計画に基づいたサービス提供が強化された。
- （通所）認知デイ開始（2か所）サークル活動が拡充。
- （居宅）一人ひとりのご利用者を理解したサービス提供が強化。
- （高福祉）障害児、子育て支援活動開始。前期高齢者の参加増大。

◆詳しい内容は、各事業所に保管されている「平成21年度事業計画」をご覧ください。
また各事業所の事業計画の内容は、それぞれ事業所責任者にお問い合わせください。

職員リレートーク（施設・高福祉）

神吉 大輔（特別養護老人ホーム等々力の家）



はじめまして、こんにちは！特養で介護をさせて頂いています、神吉大輔です。等々力の家に入社して約2年半になり、時の経つ早さをしみじみ感じています。

映画「おくりびと」の影響で納棺師という職業に対する世間からのイメージが大きく変わったように、介護職についても、やりがいや楽しさをもっと日本中の人から知ってもらえるような、なにか（映画とはいきませんが）が出来ればいいな、と最近強く思っています。

今後は今以上に、職員もご利用者もみんな自分らしく、のびのびと毎日を送ることができるように日々頑張っていますのでよろしくお願い致します！

岡本 俊（弥生デイサービスセンター）



はじめまして、弥生の園デイサービス介護職の岡本俊と申します。等々力デイから異動して10ヶ月が経ちました。新しい環境と新しい刺激に日々、一喜一憂しております。今後は弥生の園のパワリハの活性化を図り、中身の濃いパワリハを提供していこうと思います。

現代の「侍」を目指し、合気道を嗜んでいます。敬老会などの企画で演武をさせていただいております。何かの機会にご協力できれば幸いです。ぜひ、ご一報いただきたいと思います。

新入社員・入社して1年となります

早いもので昨年4月に入社した職員も1年が過ぎ、来月からは先輩の立場となります。今回は、今年度（昨年4月）に入社した新入社員の「この1年間を振り返り」と「今後の抱負」を紹介します。

芝山 智浩 (特別養護老人ホーム 等々力の家)



入社して早くも一年がたちました。この一年学ぶことがたくさんあり、日々勉強でした。業務の中で失敗などたくさんありましたが、優しい先輩方が指導してくれたおかげで、なんとか一年続けることができました。職場の雰囲気もとてもよく、毎日楽しく働いております。

この一年で学んだことは、常に死と隣り合わせだということです。働いていく中で、常に意識していかなければ、と思います。

これからは、1人1人のご利用者との関係を深め、いいケアをできるようにがんばりたいと思います。



山方 麻里奈 (特別養護老人ホーム 等々力の家)



入社してあっという間に1年が経ちました。利用者様の笑顔に毎日元気をもらい、私自身も笑顔で毎日頑張ることができています。

学生の頃は、寝坊、遅刻の常習犯だった私ですが、入社してからは、一度も遅刻することなく、自分で起きれています。（当たり前ですが!!）社会人として少し成長できたのかな、と思っています。

これからは、もう「1年目」ではありません。「1年目だから・・・」という気持ちは捨て、でも初心は忘れず、ご利用者の幸せの為に頑張っていきたいと思います。

鈴木 章子 (デイホーム宮前ふれあいの家)



昨年の四月に入社してから、早いもので一年が経とうとしています。宮前ふれあいの家に配属され右も左もわからない状態でしたが、職員の方々のご指導の下、日頃から多くのことを学ばせて頂いています。

ご利用者からは元気をいただくだけでなく、長年の経験から培ってきた考え、教訓など、多くのことを学ばせていただき、

感謝の想いです。クリスマス会の際、私の下手なダンスを利用者さんが褒めてくださった時はとても嬉しかったです。まだまだ未熟なことが多いですが、ご利用者に安心して過ごしていただけるよう、喜んでいただけるよう努力していきます。



高柳 杏里 (等々力の家 訪問介護ステーション)



等々力の家訪問介護ステーションに配属され、早くも1年が経ちました。訪問介護について何も分からないまま始まったこの1年ですが、上司をはじめ指導して下さる先輩方に恵まれ、ヘルパーの皆様の支えがありなんとかサービス提供責任者として成長する事が出来ました。

まだまだ、知識や経験が足りず支えが必要な半人前ではありますが、笑顔を絶やさず、関わった方に笑顔になって頂けるようなサービスを提供していきたいなと思います。この1年間支えて下さった職場皆様には本当に感謝しております。2年目も引き続き頑張りますのでよろしくお願い致します。

新しい事業所責任者の紹介

岡村 一奈

(堀江高齢者福祉センター)



はじめまして、岡村一奈と申します。3月から堀江高齢者福祉センターの責任者になりました。福祉の世界に入ってから、最初に携わったのが訪問介護で、その後、奉養会にて『等々力の家』で生活相談員を経験し、2年前にこの堀江高齢者福祉センターに異動になりました。知らないことがたくさんありますが他の職員がしっかりしているので支え、助けられています。

こちらのセンターは30年以上の歴史があり建物は古いですが、温かみのあるセンターづくりを目指していきたいと思っています。私たちの取り組みによって高齢者の方々のADL・QOLの低下を防止できるよう頑張っていきます。

仲町デイが月間デイに掲載

仲町デイと仲町高齢者福祉センターのご利用者様が一緒に作成した「お神輿」を、月刊デイ（株QOL発行）に応募したところ、なんと入賞！することができました。このお神輿は段ボールを素材ですが、とても本格的で、仲町のイベントでも重宝されています。



職員リレートーク（施設・高福）

多和田 真吾 (奥沢地域包括支援センター)

今年で入社して3年目ですが、相談員、施設ケアマネ、奥沢あんすこと、わずか2年間で3回の辞令をもらい、我ながら落ち着きのない経歴だなと思いますが、どれも素晴らしい経験になっています。特に、包括支援センターにきてからは、「思い」だけでなく「経験に基づいた知識」が重要だなと感じました。また地区イベントの参加も多く、「地域包括」の意味も少しは分かってきました。今年も仕事に対して「やります」を口癖に沢山の経験を積み重ねていこうと思います。



菅野 恵 (豊玉高齢者センター)

はじめまして。豊玉高齢者センターの菅野恵です。昨年デビューした花粉症にも負けず、4ヶ月になるものすごくかわいい愛犬と散歩するのが趣味です。私の座右の銘は「思い立ったが吉日」、年々重くなった腰をヒョイと上げていこうなことにチャレンジしていきたいです。元氣な利用者さんにパワーをいただき、ゆかいな仲間たちと共に元氣で楽しいセンターを目指しがんばりたいと思います。



平成20年度 社会福祉法人 奉養会
事例研究発表会

併施、調生肉表裏刺灸及び呼吸力（哮喘）をして治せる方を常用に施療してゐ
 ります。出来る程度で書いてまいので、ご興味のある方は、その旨を申込書
 にお知らせ下さい。

A map of the area around Sanjaya Station (三軒茶屋駅). The station is highlighted in pink. Surrounding roads include Seibu Highway 3 (首都高速3号渋谷), Yamanote Line (山手線), and various local streets like Seibu Highway 206 (首都高速206号) and Seibu Highway 207 (首都高速207号). Landmarks include the Sanjaya Station (三軒茶屋駅), Sanjaya Station Parking (三軒茶屋 停留所), and the Sanjaya Station (三軒茶屋) building. The map also shows the Sanjaya Station (三軒茶屋) building, the Sanjaya Station (三軒茶屋) building, and the Sanjaya Station (三軒茶屋) building.

《次号は5月末に発行する予定です》